

第8次飯能市行政改革大綱（素案）に対する意見募集の結果について

■ **実施期間** 令和8年1月9日(金)から令和8年1月22日(木)まで

■ **閲覧場所** 市役所本庁舎（3階）市政資料コーナー、飯能駅サービスコーナー、市民活動センター、各地区行政センター、市立図書館、飯能市ホームページ

■ **実施結果** 94件（電子申請フォーム87件、意見箱への投函（及びメール提出）7件）（第8次飯能市行政改革大綱に対する意見13件、緊急財政対策による休廃止に対する意見81件）

No.	地区・年代	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	その他・不明	「総人件費抑制に向けた適正配置を検討する時期に来ています。」とありますが、常に「総人件費抑制に向けた適正配置」を念頭に置きながら、人材配置をしているのだと思います。真意が伝わるように、もう少し、文章を練ってください。	・文書を修正しました。
2	その他・不明	「市政情報の発信強化」とあり、施策として、 ○ご当地アプリによる情報発信 ○メール配信サービスによる積極的な情報発信 が挙げられています。「ご当地アプリ」は緊急財政政策で「休止」予定ですし、メール配信サービスはどの自治体でもやっています。真に必要なのは、「市長による発信」です。市長選時にはInstagramによる投稿をバンバンやっていた新井市長も、選挙後は発信が皆無です。Instagramによる発信を！とは言いませんが、「市長記者会見の戦略的活用」などは掲げてほしい。秩父市の清野市長はインスタすごいですよ。	・ご指摘の部分は、第7次行政改革大綱の成果の部分でありますので、「ご当地アプリ」等を掲載させていただいております。 ・市長のInstagramにつきましては、市長個人の運用のためご意見をお伝えさせていただきます。
3	その他・不明	RPAで実現したものととして、「10財務会計システムにおける伝票起票業務」とあります。これも、2010年度くらいには実現していたほしかったものですが、これまでは、手書き（トレーシングペーパーなど？）で対応していたのでしょうか？	・RPA（ロボットによる業務自動化）を活用した伝票起票業務は、手入力や複数システムへの転記を自動化し、大幅な時間短縮と入力ミスの解消を実現するものです。Excelデータから会計システムへの登録、AI-OCRとの連携による請求書・領収書からの自動転記などであり、財務会計システム自体は何十年も前から導入されています。
4	その他・不明	23, 24ページ。収納率が掲載委されています。「平成3年度」ではなく、「令和3年度」が正しいのでは？ 25ページ。適正な職員配置数。「平成4」ではなく、「令和4」です・	・ご指摘いただきました点につきまして、修正しました。
5	その他・不明	第7次飯能市行政改革大綱期間の取組結果が掲載されていますが、実現した年度を明記してほしいです。 ○文書管理システムの更新（電子決裁の導入） ○庁内コピー機のスキャナー機能の追加 などは、普通の会社や市役所では、2010年度くらいには実現していたのでは？と感じます。飯能市の実現時期の遅さに驚き、落胆しています。これからの行政改革も遅いのでは？と危惧します。	・スピード感を持って行政改革に取り組んでまいります。
6	その他・不明	男性の育児休業について。取得率も大事ですが、取得期間も大事です。合わせて掲載してください。	・取得期間を追加しました。
7	その他・不明	財政力指数（6ページ）、経常収支比率（7ページ）、将来負担比率（24ページ）について、「飯能市」「埼玉県内の市平均」が掲載されています。これに加えて、「埼玉県西部地域まちづくり協議会」（ダイアブラン）構成3市（所沢市・狭山市・入間市）」の数値も入れてほしいです。さらに、人口や面積が飯能市と似通っていて、同じく市町村合併を経験している「行田市（78,000人・67.49km2）」「本庄市（78,000人・89.69km2）」の平均値とも比較してほしいです。状況が似ている自治体との比較から発見があります。	・いただいたご意見の視点からも行政改革を進めてまいります。
8	その他・不明	誤字だと思われます。「毎年度計上の収入される」→「毎年度経常的に収入される」	・ご指摘いただきました点につきまして、修正しました。
9	その他・不明	2 目標の承継（KPI）のところKPIが2つ掲げられていますが、KPIは中間的な数値目標を意味するので、KPIではなくKGIと記載するのが適当ではないでしょうか。また、目標2については定性的な表現になっているので、KPIやKGIという概念を使うならば、定量的な目標に書き換える必要があるように思います。	・一時的ではなく、常に同じ状態を維持していくことを目標としているため、KPIという表現をさせていただきました。
10	原市場地区・50代	施策3-（2） 公民連携による「三方良し」の実現 公民連携PPP推進を今後推進していく飯能市ですが、市民への説明がまず先に重要だということが欠けているように思います。PPP事業を進めてきて、まずどの事業が市民にとってどう効果があったのか。具体例を示してほしいところです。例えば、阿須山中土地有効活用事業について、市民は誰もがPPP官民連携の失敗代表作とは思っても、地方創生事業として、成功したとは思っていません。PPPを進めるからには、市民説明会の開催を必須項目とするのはいかがでしょうか。公有財産を使用についてを市民の理解を得てからすすめる規則を盛り込む必要があると思います。検討のほどよろしく願いたします。	・事業の公募から選定、実施に至る各段階において、その経過や考え方、判断理由を公表するとともに、市議会への報告・説明・議論を行い、透明性と説明責任の確保に努めてまいります。住民説明会は、市が責任をもって判断する前提のもとで、今後の事業内容の調整や運営について市民の声に耳を傾ける対話の場として設けてまいりたいと考えています。
11	飯能地区・60代	p10「指定管理者制度や民間委託の拡充」、p14「公民連携による公共施設包括管理事業の導入を検討」、p15「行政と民間事業者が連携」に付いて。 委託先（指定管理者・民間委託事業者）、公共施設包括管理事業者、ならびに連携する民間事業者の選定に当たっては、恣意や不透明さを排し、市民から見て疑義の生じない「公正・透明」な手続を徹底すること。具体的には、募集要項・選定基準（配点を含む）・審査体制・利益相反の排除措置を事前に公開し、審査過程の記録（会議体の開催状況、議事要旨、質疑応答）と審査結果（評価表、採点結果、選定理由）を速やかに公表すること。また、契約内容（業務範囲、金額、成果指標、再委託条件、情報公開条項）および事後のモニタリング結果（KPI達成状況、改善命令、契約変更理由）も継続的に公開し、市民が全体像を追跡できる形で説明責任を果たすこと。 加えて、《阿須山中事業》において市民が納得できる選定プロセスが確保されなかったとの指摘を重く受け止め、同種の契約・事業者選定では、評価根拠の可視化と第三者性の担保を制度として組み込み、再発防止を明確にすること。さらに、新井市長が掲げる《再検討》の趣旨に照らし、既存案件を含めて、選定手続・契約内容・モニタリングの妥当性を点検し、その結果と是正措置を市民に分かる形で公表すること。 また、再検討委員会自体が《ブラックボックス》である限り、現状の市長・市役所の進め方では到底《市民は納得できない》。今回の《事業見直し》のプロセスも同様であり、検討過程・論点・判断基準・反対意見の扱いが見えないまま結論だけが提示される運用は、行政への信頼を決定的に損なう。『市民に不信を抱かせる行政』では、地域の協働も投資も人材確保も進まず、飯能市は衰退していくばかりである。	・事業の公募から選定、実施に至る各段階において、その経過や考え方、判断理由を公表するとともに、市議会への報告・説明・議論を行い、透明性と説明責任の確保に努めてまいります。

12	飯能地区・30代	<p>【意見の趣旨】</p> <p>第8次飯能市行政改革大綱（素案）は、人口減少時代に挑む持続可能な行政、スモール・スリム・スマートな市役所の実現を掲げています。しかし、『飯能市緊急財政対策プラン』（第7.5次行政改革大綱相当）と比較して、現状分析の客観性が後退している懸念があります。具体的には、緊急財政対策プランで示されていた「市民一人当たりの固定費の近隣市比較（西部11市比較）」の分析が本案では欠落しています。これらを評価指標として継続して導入することを求めます。</p> <p>【理由と具体的な意見】</p> <p>1. 客観的な評価指標（近隣市比較）の継続について</p> <p>『飯能市緊急財政対策プラン』の18-25ページでは、人件費、扶助費、普通建設事業費、公債費、物件費、維持補修費、補助費等、繰出金といった性質別歳出の主要項目について、それぞれ市民一人当たりの金額が算出され、西部11市との比較が棒グラフ形式で分かりやすく示されていました。本大綱案のように、自治体の経年比較や将来推計のみでは、それぞれのコストが近隣自治体と比較してどの程度の水準にあり、どこに改善の余地があるのかを市民が客観的に判断することができません。これら複数の指標について相対的な立ち位置を継続的に公開し、改革の妥当性を裏付けるべきです。</p> <p>2. 人口減少に伴う「一人当たり負担」の可視化について</p> <p>本大綱のテーマである「人口減少時代」においては、人件費や維持補修費などの固定費総額に変化がなくても、分母である市民数の減少により、一人当たりの負担額は必然的に増加します。そのため、一人当たりコストの適正化という視点が欠けると、実質的な市民負担の増大という課題を不透明にする恐れがあります。主要な固定費項目において、一人当たりコストの将来推計と分析を本大綱に盛り込むべきです。</p> <p>【結論】</p> <p>第8次行政改革大綱を、市民にとって納得感のある「持続可能な行政」の指針とするため、緊急財政対策プラン（第7.5次）で実施されていた分析手法（一人当たりコストおよび近隣市比較）を継承し、客観的データに基づいた現状分析と目標提示を行うよう要望します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいたご意見の視点からも行政改革を進めてまいります。
13	飯能地区・70代	<p>1.P25の地方債残高の単位が間違っている。</p> <p>2.大綱と併せて数値目標を作成しなくては改革の達成度が見えてきません。</p> <p>3.委託を増やすということは、職員の仕事は減るのに対して、人件費は増加する一方。委託料と人件費を減らす数値目標を立ててください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1.ご指摘いただきました点につきまして、修正しました。 ・2、3実施計画を策定する過程で検討してまいります。
14	その他・不明 ・40代	<p>何も理解していない、考え方が甘い意見だと思われるかもしれませんが、少しでも飯能市が良い方向にすすんでいけるのであれば、という思いで敢えて意見を述べさせていただきます。</p> <p>子供の居場所や地域の交流ができる場を減らすことも必要になる場合は確かにあると思いますが、減らすだけでは意味がないのではないかと思います。</p> <p>維持費や人件費など、様々な費用を削減することはできるかもしれませんが、人口の増加や市外からも遊びに来てもらえるような市としての魅力や収入を増やすことにつながらないのではないのでしょうか。</p> <p>ショッピングモールや幅広い世代が楽しむことができるための屋内施設（雨の日でも体を動かしたり、本を読んだり、家族やお友達と遊べ、交流をするためのイベント開催ができる）場所などを充実させてほしい。</p> <p>どちらも初期費用や維持費はかかるかもしれませんが、ショッピングモールは店舗内容を考えれば、幅広い世代が訪れ、働き手も集まる、買い物もしやすくなるし、廃校や利用していない施設を再利用する方法もあると思います。</p> <p>屋内施設の場合は、駐車場やバスの利用ができるようにし、市民の入場料無料または100円、市外の入場料は200円などと差別化したり、屋外も楽しめるように遊具やフォトスポット的な場所や広場を用意し、屋内・広場ともにボランティア活動をしている団体のイベント開催やフリマ（出店場所代徴収）、ミニコンサートや演奏会などを開催することで市内・市外からも来てもらいやすい、人の集まる施設作りができるのではないのでしょうか。（イベントやコンサートなどで利用する場合も利用料徴収）</p> <p>手芸や工作が得意な方々の集まっている団体や個人的に様々な得意な分野を持っている方々もいますし、高齢な方々が指導側となり、様々な体験を若い世代に教え、昔ながらの遊びを一緒に楽しんだり、逆に若い世代が高齢な方々に最近の遊びやSNSなどを教え、一緒に学んでいくことで交流も増え、犯罪の抑止や飯能市をアピールしてくれる人の増加に繋がる可能性もあるのではないかと思います。</p> <p>また、比較的キレイでまだ使用できるものなどを不定期に回収し、販売するというのもボランティア団体を中心に行う（アピールはボランティア団体にも協力してもらう）ことでゴミの削減、クリーンセンターの負担減にもつながるのではないのでしょうか。</p> <p>ボランティア活動をしている団体で活動拠点を探している場合もありますし、活動の幅を広げたい団体もいますので、お互いに良い意味で利用し合うことで市民の意識を高めることもできると思います。</p> <p>例えば施設運営（受付や清掃など）に関してはメインで動くのは様々なボランティア団体の人達と当番制にするなど、共に行っていったり、学生や高齢の方々とも協力し合うことで、お互いの刺激にもなると思います。</p> <p>統括するのは大変なことも多いかもしれませんが、市民やボランティア団体、学生など様々な世代と意見交換することで新しく素晴らしいアイデアも増えると思うので、少子化・高齢化・孤立する人を減らすためにも気軽に幅広い世代が楽しめる場所をつくることで、豊かな市になっていけるのではないのでしょうか。</p> <p>駄文で申し訳ございませんが、一市民の思いとして受け止めて頂けると幸いです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コストカット（守り）」だけでなく「魅力の創出（攻め）」が必要だという視点は、持続可能な街づくりにおいて不可欠な考え方です。ただ削るだけでは街は縮小してしまいますので、市の魅力の創出にも力を入れてまいります。
15	その他・不明	<p>今年4月から名栗地区の公共施設が休止(いずれ廃止)と、昨年末に知りました。あまりにも急なことで驚きました。どの施設も住民にとって心身ともに大切な場所です。住民と話し合う場なくして決定されませんようお願いいたします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1月に緊急財政対策に係る説明会を開催いたしました。2月には地区別説明会を開催し、ご意見をいただく機会を設けてまいります。
16	南高麗地区・50代	<p>緊急財政政策による各種削減内容を見ましたが、削減の理由がプール金の増加のためと聞きました。飯能市財政のプール金は他市に比べて少ないようですが、市民の活動の根源とも言える各種補助金の打ち切りやこども図書館等の施設の休止と引き換えにプール金を増やすのは、市政としていかがなものでしょうか。こども図書館があるから飯能に移住した方もいらっしゃるし、ツーデーマーチャや奥むさしマラソンでは他市からたくさんの方が飯能へ来て来てくれています。またまちづくり推進や母子愛育など市民の活動への補助を打ち切ってまでプールするお金の、何の意味があるのでしょうか。市民の活動水準を下げずにプール金を確保するのが市政の腕の見せどころではないのでしょうか。支出を削減すれば誰でもお金は増やせます。それでは自ら望んで立候補し市政を行っている責任は果たせないのではないかと思います。ご再考をお願い致します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急財政対策プランの中でも触れさせていただいておりますが、財政調整基金は、年度中に災害や税収不足等の不測の事態が発生した場合に、市民生活を守るために不可欠な備えです。本市の財政状況は、この財政調整基金が枯渇しかねない水準であり、仮に緊急自体が発生した場合、必要な対応ができなくなるおそれがあるなど、資金面において極めて危機的な状況にあります。 市民の皆様活動を支える補助金や公共施設は、本来大切にすべきものであることは十分認識しておりますが、将来にわたって市民生活を守る最低限の財政基盤を確保するため、苦渋の選択として見直しを行わざるを得ない状況であることをご理解いただきたいと思います。
17	その他・不明	<p>子どもたちの健やかな成長のために、子ども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直しの上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

18	飯能地区・40代	飯能市に引っ越して来て1番感動したことが、子供図書館やあけぼの子供の森公園などの公共施設が木の温もりがあり子育てに適しているなと思ったことでした。そんな素敵を場所を閉じてしまうのはあまりにもったいないことと、市は子供の未来より目先の経済しか考えてこなかったのだとがっかりです。どうか、飯能市の強みである西川材や、自然素材にこだわって作った場所を残して欲しいです。また、みんなが楽しみにしているツーデーマーチや飯能祭りをなくす方向も考え直して欲しいです。良い場所や良いイベントを無くすことは、飯能の良いところが無くなることと一緒に思います。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。 ・事務事業見直し検討シート（第4弾）においても、飯能新緑ツーデーマーチは休止とさせていただきますが、飯能まつり協賛会補助金につきましては、縮小とさせていただきます。
19	加治地区・30代	福祉センター休刊反対です。 あけぼのの公園駐車場有料にしたり削るんじゃなくプラスにもってくようがんばってほしいです。	・原市場福祉センター、南高麗福祉センターについては、令和9年度に休館の方針を示しておりますが、今後の施設の在り方について話し合いを進めてまいります。 ・駐車場の有料化につきましては検討を進めてまいります。
20	南高麗地区・40代	まず、何故このタイミングなのか？ 聞いた話では1年前には財政対策を発動しなければならなかったのに今回、緊急で発動している。市長選挙が、終わってからのタイミングはおかしい。 前期の段階でも分かっていた事。後手後手でどれくらい損失が出た事か。市長が無能だと市民が苦む。市長が対策本部長とあるが、無能な人に任せても良い事はない。今回の子ども図書館の休館もそう。子どもは未来なのです。将来の飯能市を担う子ども達の可能性を潰す事は飯能市自体を潰す事になる。もっと他に無くす事は沢山あるはず。飯能祭り、ツーデーなども運営の仕方次第でいくらでもビジネスチャンスはあるのに有効活用出来ていない。 もっとビジネスができる方がトップで力を発揮して欲しいです。 色々な場面で市長を拝見していますが、ボンボン話していて態度も悪い。礼節にかける行動。人の上に立つ器ではないのは明らかです。 人を育て、人が市や町を育てます。教育、子供が、育つ環境を無くさないで下さい。よろしくお願いします	・令和7年2月に「持続可能な行財政運営に向けた緊急財政対策」を公表し、6月には「緊急財政対策プラン」を策定しております。この間、プロジェクトチームと緊急財政対策本部も随時開催しており、市長選前や市長選後でタイミングを図ったものではございません。 ・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。 ・事務事業見直し検討シート（第4弾）においても、飯能新緑ツーデーマーチは休止とさせていただきますが、飯能まつり協賛会補助金につきましては、縮小とさせていただきます。
21	飯能地区・40代	第8次の大綱では、こども図書館の休館の他、他市他県からも当市への集客が見込める、あけぼの公園関連の事業縮小、休止などが盛り込まれている。行政としての運用センスの無さはともかく、子どもの施設にまで、手を付けるのは、言語道断。納税者の一人として納得できない。人口減少については、何十年も叫ばれており、予算が厳しくなる事は予測できたはず。前例主義から抜け出せないお役所気質と決別しなければ財産破綻は免れない。地方再生論じられて久しいが、当市より状況が厳しい中山間地域でも地域の存続の為に様々な試みがなされており、書籍なども多い。最早、行政だけでやれる時代ではない。民間コミュニティを基軸に、産学と協働しなければ飯能は生き残れない。ローカルの人材を掘り起こし、コミュニティベースの解決策を探るべき。子どもや住環境に投資しない町は消滅する。地域コミュニティの力を信じて、少しは変わる努力を！！こども図書館休館に反対します。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
22	飯能地区・40代	こども図書館休止の案は良くないと思います。 未来のある子どもから、読書の機会を奪わないで欲しいです。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
23	原市場地区・60代	全国でも稀な飯能の『こども図書館』は子どものための本や紙芝居などが沢山あり、親子で本を選んで過ごせる貴重な場所です。 また『原市場福祉センター』は市街地であり山間地域である地域住民にとって大切な拠り所・活動拠点です。 いずれも簡単に『休館』宣言など、市民を置き去りにした発信を許すことは出来ません。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。 ・原市場福祉センター、南高麗福祉センターについては、令和9年度に休館の方針を示しておりますが、今後の施設の在り方について話し合いを進めてまいります。
24	加治地区・40代	子育てに関わる施設の存続を希望します。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
25	飯能地区・30代	近隣の小学校に通う子供が居ます。つい先日学校の授業で子ども図書館へ行き、自分の好きな本を探したり色々探検したりして、授業の一環としてこういう体験もとてもいい事だなと思ったところです。 子供本人も楽しかった、また行きたいと言っていました。 休日にも何度か訪れている場所で、絵本から参考書など幅広い本の取り扱いに驚きました。施設維持など難しい事は承知ですが、子供の探求の機会や未来を奪ってしまうのは悲しい事だと思います。 子ども図書館の継続を希望します。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
26	飯能地区・30代	子どもたちが大好きな子ども図書館。毎週のように通わせてもらっています。本に触れる機会を与えてくれる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
27	南高麗地区・30代	こども図書館を継続してください。 私は、数年前に飯能に移住してきました。たくさんの町がある中で、飯能はあけぼの公園、こども図書館など子育てするのに魅力的な町だと感じ選びました。 行政改革で、飯能の魅力となる場所がどんどん閉鎖・休業、悲しみと怒りしかありません。もっと住んでいる人に寄り添ってください。お金がないなら、市民に相談して下さい。 入場料を取ったり、ボランティアを募ったりやり方は必ずあるはずですよ。このままじゃみんないなくなっちゃいますよ。こども図書館を継続してください。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
28	南高麗地区・10代以下	こども図書館を閉めないで下さい。なぜなら、やさしくて本がどこにあるかもわかりやすく、小学生の図書館のけんがくにもちょうどよかったし、イベントもみんなと仲よくなれたり思い出がいっぱいある。読みやすいこども図書館が大好きなのに、閉まるのはかなしいです。こども図書館やめないで下さい。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
29	南高麗地区・10代以下	こども図書館は、飯能市立図書館にはないおもしろい児童本や図かんなどがたくさんあるので、ほくは、すきです。 市に、図書館が二つあると、どちらかにしかない本が読めるというよさもあります。お金がないのなら、ソーラーパネルでつくった電気を売ったり、だれでもたのしいイベントをもっとやったらいいと思います。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
30	加治地区・10代以下	こども図書館なくさないで。あかちゃんのと時からいってるからすきです。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

31	南高麗地区・30代	こども図書館は、子どもにとってとても良い場所なので、なくさないでください。子どもたちはこども図書館に行って本を選ぶのを楽しんでいました。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
32	南高麗地区・30代	こども図書館の継続誠にありがとうございます 財政難かと思いますが、ボランティアを募ったり、修繕資金も、公にして市民や外部の力を借りながら続けていって欲しいです 市民にもっと相談してください こども図書館は市の財産です よろしく願い申し上げます。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
33	加治地区・30代	子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
34	飯能地区・40代	こども図書館閉館について。 幼少期、小学生にとって、靴を脱いでゆっくり絵本や紙芝居を選べる場所。 どこか、家のような温かい場所です。スタッフさんにも同じ温かさを感じています。 また親としても、子どもが泣いたり、笑ったり、少し騒いでも安心して過ごせる場所です。 異年齢の子どもとの交流もあり、子どもだけの幼稚園や学校とはまた違う特別な場所の一つです。 市立図書館では味わえないことです。 我が子も思い出がたくさん思い出があり、休館となると、非常に寂しいです。 昨年31周年と聞き、引き継がれる場所だと感じていました。 これからも子どもたちの本の出会い、本がある生活、学校での見学などに活用できるようにしてほしいです。 また大人にとっても、幼少期に戻れるような素敵な場所を失いたくないです。 財政がということで、古いものから、お金がかかるものからと削減、休館、事業の中止は他の地域との関係を断つような政策としか感じられません。 今までも気がつくタイミングがあったはず。それを踏まえて市民に納得いくような政策を進めてほしいです。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
35	加治地区・30代	こども図書館閉館の案を聞きました。 小さい子供を2人持つ親として残念です。 財政難もとても難しい問題ですが閉館は考え直していただきたいです。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
36	加治地区・40代	飯能で子育てをしてきました。子ども図書館やあけぼのの森公園にはたくさん通いました。公民館や体育館も子育ての仲間とたくさん利用させてもらってきました。今は三男が、飯能祭りで活き活きとお囃子をやっています。そんな飯能での子育ての最大の魅力の場をぜひ残してほしいです！	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
37	飯能地区・30代	子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
38	声明地区・40代	こども図書館は、他の市にはあまりなく、土日も利用でき、平日に仕事がある子育て世代として、土日に天候に左右されない子供の居場所、本を沢山借りることができる施設は大変魅力的です。 絵本は、すぐ読み終わってしまうので、市立図書館と違い大量の本の数があるのも安心です。 話は少しそれてしまいますが、私は日高市に近い所に住んでいて、日高市の子ども支援センターを利用しようとしたら、他の市の人は利用できない事を知りました。 せっかく来たのだから、有料でもよいので利用できたら助かるのになと思いました。 日高市の住民税払ってないから仕方ないかと思い利用できないことを受け入れました。 こども図書館は、他の市の人は、カード新規発行に多少利用料がかかるかと有料にしてもよいのではと思いました。 有料でも利用したい魅力的な施設だと思っています。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。 ・公立図書館は図書館法で原則無料となっており、有料化することはできない状況です。
39	加治地区・50代	子ども、若者支援を掲げてるのに 子ども図書館や福祉センターの縮小…いずれは閉鎖、という考えが生まれるのでしょうか？ 反対です	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。 ・原市場福祉センター、南高麗福祉センターについては、令和9年度に休館の方針を示しておりますが、今後の施設の在り方について話し合いを進めてまいります。
40	加治地区・30代	子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。 小さいころから、親とのコミュニケーション取るためにも、本・絵本は不可欠です。毎回購入と言うのも、物価高で生活費がさらに重むと思うと、買えません。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
41	加治地区・30代	1歳の子供がいます。 こども図書館をよく利用しており、読書を学ぶよい場となっています。このような施設は私達にとって大変貴重な場であり残していくべきだと思います。是非ともこども図書館の閉館に対して見直しをお願いします。飯能のみらいはこども達にかかっています。目の前の課題ではなく、みらいに目を向けて、無くしてはいけないものは残していただきたいです。子どもを大切に作る素晴らしい市であることを願います。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

42	飯能地区・30代	3歳、中高生2人の3人の子供がいます。 子ども図書館も利用しております。 子供たちが減っていることは分かりますが、子供たちの居場所を削ることによって更に少子化が加速してしまいませんか？ より子供たちへの充実した施設などを増やさない限り移住者も見込めないと思います。 縮小することによって短期的に歳出を減らすことは出来るかもしれませんが、市民が減り高齢化が加速すれば悪化もしてしまうことでしょう。 どうか子供たちの居場所を奪わないでください。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
43	加治地区・30代	こども図書館の休日、断固として反対申し上げます。 うちの子供は、ここ4、5ヶ月で10回利用させて頂いていますが、本が本当に大好きで、借りた絵本を毎日毎日読んで（特に夜寝る前に読む絵本が大好き）、好きな絵本は1日10回は読みます。借りた絵本で覚えた言葉もあります。うちの子供のことばや感性の育みに、大いに役立っているといえます。 どうか、何卒こども図書館は休止しないでください。お願いします。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
44	飯能地区・30代	2児の母です。こども図書館はぜひなくさないで欲しいです。支援センターが休みの休日に子どもと行ける室内の施設が飯能には少ないので、ありがたい存在でした。子どもは特に2階の陽当たりの良いスペースで絵本や積み木遊びをするのが好きで、週に2、3回遊びに行くこともありました。子どもに特化した本がたくさんあるので、子どもと一緒に本を借りたりその場で読んだり、ゆっくりと本と触れ合える場はとても貴重です。そのおかげで今も子どもは本が好きで身近な存在でいられていると思います。ぜひこども図書館は将来の子ども達のためにも存続して欲しいです。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
45	その他・不明	こども図書館の休止について見直しを要求します 子どもの居場所をなくすよりも他にできることがあると思います 例 ムーミンバレーパークの価格、接客の見直し →駐車場代や食事代が高騰しなかなか手が出ない。接客態度がよくないことが以前にあったので、銀座通りの有効活用 →カフェや、食べ歩きができるものなど新しく開発し提供 SNSなどで宣伝 子どもが生まれたらすぐに10万円のお祝い金 →少子化対策として 子どものいる家庭には世帯主に補助金 →共働きが大変でなかなか子どもが増えない要因でもあると思うので、無理せず子育てができる環境を整えてほしい よろしくをお願いします。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。 ・ムーミンバレーパークは民間施設となりますので、市として直接対応することはできませんが、いただいたご意見につきましては今後の参考意見として受け止めさせていただきます。 ・子育て支援につきましては、引き続き取り組んでまいります。
46	加治地区・40代	2人の子育てをしているものです。 子供図書館の休館に反対をします。 自分が子供の時は、図書館に行くことに慣れておらず学校の図書室とも無縁で、本にもあまり興味がありませんでした。そんな私が、子供が生まれてから絵本の楽しさを知り、子どもも同じように本の楽しさを知って、興味を持ってくれました。本から得られるたくさんの言葉、知識、感情が、子どもの心の中にたくさんの影響を与えてくれていることを日々実感しています。 子供達の成長にとって、なくてはならない場所だと思っています。 どうかこれからも、素晴らしいこども図書館が継続して利用できますように。みんなが大切に思っている場所だということが、少しでも伝わると嬉しいです。よろしくをお願いします。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
47	飯能地区・40代	こども図書館の休館は、子どもたちの学びと成長の機会を奪う重大な決定です。 子どもの居場所の喪失 こども図書館は、家庭や学校以外で安心して過ごせる「第三の居場所」です。特に放課後や休日に、静かに本と向き合える空間は貴重です。 読書習慣の形成に影響 幼少期の読書体験は、言語能力・想像力・集中力の発達に直結します。図書館の閉鎖は、こうした機会を減らすこととなります。 市の将来像との矛盾 飯能市は「子ども・若者支援」を掲げ、地域での多様な居場所づくりを推進するとしています 今回の決定は、その方針と矛盾し子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
48	その他・不明 ・40代	こども図書館は木やスタッフの方々のぬくもりが温かく、子連れで訪れるのにすごく落ち着く場所でした。 我が家の子ども達も、こども図書館に通うことでたくさんの本に触れることができました。 ぜひ今後もたくさんの子ども達が訪れられるよう、休館にならない道があれば良いかと願っております。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
49	南高麗地区・40代	毎週絵本を借りに行きます。子供はとても楽しみにしています。家で買い揃えられない本を沢山借りられる場所を大切にしたい。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
50	飯能地区・30代	3才の娘がいます。こども図書館の存在は飯能市で子育てする上でとても魅力的だなと感じています。おとし飯能市に引っ越してきましたが、引っ越してきてから数え切れないくらい、娘とこども図書館を利用し、娘にとっても大好きな場所になっています。 子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直していただきたいです。全国で見てもこども図書館は数少なく、とても貴重だと思っています。さまざまな本に触れ、安心して過ごせる場所は子どもたちの未来にとって必要不可欠なものではないのでしょうか？	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

51	飯能地区・30代	<p>こども図書館は未来のこども達にとっての大切な居場所です。</p> <p>もちろん我が子も利用させて頂いたことがあります。木の温もり、飯能図書館とはまた雰囲気の違いこども向けに作られておりこども達も安心して学びの場、遊びの場として利用しています。</p> <p>このような大切な施設がなくなってしまうことは本当に悲しいです。</p> <p>再度ご検討頂けたら嬉しいです。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
52	精明地区・30代	<p>子供達の大好きな場所であるこども図書館の運営を継続して欲しいです。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
53	市外・60代	<p>図書館休館について、反対です。</p> <p>理由は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子供に大変良い場所を無くす事になる。 <p>飯能図書館を何度か利用させて頂きました。建物はすばらしく、とても気持ちの良い、便利な所でした。</p> <p>図書館は本の貸し借りだけでなく、子供の居場所でもあり、保護者にとっても子育ての助けになる所です。子供たちがスマホやタブレットから離れて本の楽しさや正しい情報を得る方法を知ってゆく所であり、その事をもっと知らせ、広めていくべき所です。今の時代は特に、大きな役目があると思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 若い人たちが飯能に移住する妨げとなる。 <p>財政のためにも、移住者を増やすべきです。飯能は山あり川あり、都心にも行きやすい良い所です。もっと良さを広く知らせる必要があります。それなのに、子供たちにとって重要な図書館がない所にどうして若い人が入って来るでしょうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 財政難でも、まだできる事があると思います。 <p>お金をかけずに続ける方法を検討して下さい。市民皆で問題の重要性を分かち合い、考えて行動する必要があります。これはそのための意見交換ですね。</p> <p>例えば、ボランティアを募るとか。今は、元気でやる気のある高齢者が少なからずいらっしゃいます。</p> <p>子供たちのため、飯能市の将来のために楽しく助け合って活動しようと思ふかたがいらっしゃるといいます。また、飯能市所有の山や土地、建物は無いのでしょうか。あれば売却できますね。</p> <p>また、大変な財政危機を乗り越えるために奮闘していることを飯能出身の方々に知って頂き、ふるさと納税等でご協力頂くことはどうでしょうか。</p> <p>以上のように、切り詰める所はしっかり切り詰めて、大切な図書館を休館せず、益々利用して頂きたいと思ひます。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
54	精明地区・30代	<p>子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
55	精明地区・40代	<p>こども図書館を閉館するのに反対です。</p> <p>こどもたちが安心して過ごせる場所、時には逃げ場所にもなれるかもしれない場所を取り上げること。</p> <p>未来あるこどもたちの糧になる事を潰していくことは、その場凌ぎの対策にしかならないどころか、将来的にこどもの数が益々減少し、財源は減るばかりかと思ひます。</p> <p>目先のことに捕らわれず、「子育てをしやすい」「こどもが過ごしやすい」環境を作り上げることが、この先の飯能市発展に繋がるのではないのでしょうか。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
56	加治地区・70代	<p>人口減少に歯止めの掛からない今、子供の文化的事業を取り止めるなど言語道断と清流しかない街から、小さな文化を取り上げて、発展などあり得ない</p> <p>これ以上少子化が進めば、限界集落のトップを走るようなもの半農生活は、子供の教育、文化的な生活無くしてはかなわない本離れ、活字離れが叫ばれる中、自然と共に、本の文化を売りにするならばまだしも、廃止など、無策過ぎる子供図書館をはじめ、図書館の充実、質の向上は、自治体の売りにもなり得るかと思う</p> <p>文化的な香りからは程遠い、駅前一等地にパチンコ屋が開業すると言う悲しい街に、これ以上の人口流入は望めない少し、自然を有利に活用しているかと思われた子供図書館に更なる整備、(駐車場設備、自然を生かして、遊べる施設、食を楽しめる施設などなど)ならば、理解出来るが、廃止はとんでもない廃止と言う安易な方法、手のつけやすいところからするのは無く、議会で、知恵を絞って絞っていただきたい</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
57	精明地区・40代	<p>子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。</p> <p>本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。</p> <p>飯能のになてがいて、初めて、飯能が発展及び維持が出来るのだと思ひます。</p> <p>なくしてはいけなないものだと思います。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
58	市外・70代	<p>子ども図書館に廃止について。</p> <p>子ども図書館は絵本などいろんな本に出会う場所です。</p> <p>子どもの時出会う本は、子どもの成長に多大な影響を与えます。</p> <p>情緒面、想像力、思考、夢など影響をあたえてくれます。</p> <p>良い本に出会い豊かな心を持って育てて欲しいと思っています！</p> <p>その為に、是非 子ども図書館の継続をお願い致します。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
59	飯能地区・80代	<p>子ども図書館が閉鎖されるということを知りました。</p> <p>私の周りで子どもさんがよく利用していても残念に思っております。</p> <p>今、飯能河原のウッドデッキを改装していますが1億円以上もかけてする必要あるのかと思ひます。確かに板がくさって穴があいているところがありますが、板を張り替えるだけならば、こんなに多額なお金をかける必要はないと思ひます。</p> <p>子ども図書館の存続をお願いいたします。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p> <p>・飯能河原のウッドデッキの改修は埼玉県が実施しております。</p>
60	加治地区・60代	<p>子ども図書館の存続を願ひます</p> <p>持続させる経費が大変なことはわかりますが何か活路があるように祈ります。よろしく願ひします。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>

61	飯能地区・80代	子供図書館が休館から閉館になるときいてビックリしています。飯能市にきて子供図書館の存在を知ってとても嬉しかったです。こども図書館があるということは、こどもを大切に育てる文化的な市というイメージがあります。どうぞ閉館しないで存続させてください。 お願い致します。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
62	飯能地区・70代	子供図書館が閉館（休館）になると聞きましたが、子供の居場所の喪失、また、成長期の子供の心の拠り所、楽しみとしていた場所が失われるのは大変子供にとっても親にとっても寂しい限りです。どうかこの件に就いて取り止めるように考え直してください。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
63	飯能地区・40代	こども図書館の休館は見直してほしいです。飯能に引っ越してきた時に、図書館以外にこども図書館というものがあり、子供たちに優しい市だなと感銘を受けました。そのこども達の大切な場所、これからの未来を担っていく子供達のためにも絶対無くしちゃいけない場所だと思います。子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。歳出を検討する際に、こどもたちに関わるものについては、できるだけ削減はしないでいただきたいです。これらを担う子供たちのためにも、再度ご検討のほどよろしくお願いたします。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
64	原市場地区・60代	子どもの健やかな成長を促すため、こども図書館の休止を考え直していただけますようお願いします。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
65	飯能地区・30代	私が飯能市に引っ越してきたきっかけとなったのが、緑豊かな自然とこども図書館やおむつ支給と子育てに力を入れて取り組んでいる市だと思ったからです。こども図書館に初めて入ったときはなんて素敵な場所だろうと感動しました。そんな飯能市の魅力であるこども図書館が休館してしまうのはとても残念です。子供は毎週図書館に行くのを楽しみにしており、本に触れ合うきっかけとなった場所です。子供同士、ママ同士の交流の場でもありました。こども図書館がなくなってしまったら本に触れる機会や子供の居場所が減ってしまいます。子どもたちのためにもこども図書館の休館は見直してほしいです。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
66	南高麗地区・10代以下	【子供の声】 こども図書館をやめないでください。絶対に嫌です！ 【親の声】 目をキラキラさせ本を選ぶ子供の居場所を無くさないでください。学校の授業でもこども図書館を利用させていただき、子どもたちはすごく喜んでいました。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
67	加治地区・30代	子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
68	南高麗地区・40代	子供図書館館について 子どもたちの学びと居場所を守ることは、市の最重要課題であると考えます。休館という選択ではなく、民間活力の導入や多機能化によるコスト削減を検討し、存続を強く要望します。 伝統的な祭りや駅伝の休止、福祉センターの縮小など、市民のコミュニティを支える事業が軒並み対象となっている点に危惧を抱いています。行政内部の徹底したDX化や事務経費の削減を先行させ、市民サービス、特に「次世代育成」に直結する予算は維持すべきです。 将来に向けた提案 飯能市が「選ばれる街」であり続けるためには、子育て環境の充実が不可欠です。ふるさと納税の活用やクラウドファンディングなど、新たな財源確保の手法を積極的に取り入れ、文化・福祉の火を消さない施策を求めます。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
70	その他・不明 ・40代	子どもたちの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
71	南高麗地区・30代	こども図書館の休館に反対します。 市立図書館もあるとは言え、子供達の声が多少大きくなって、肩身の狭い思いをする事なくのびのびと利用出来るこども図書館の存在は、私達親世代にとっても大変ありがたいです。そのこども図書館が利用できなくなるのは、自分の読みたい本を探し出して選ぶ楽しみが減ったり、一生記憶に残るような一冊との出会いを逃す事にも繋がるかと思います。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
72	南高麗地区・40代	子供達が小さな頃、たくさん通いました。デジタルの世の中だから子供達が小さな頃から本に触れ合える時間と場所は大切だと思います。子供達の居場所は最優先で残して欲しいです	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
73	南高麗地区・40代	南高麗福祉センターの存続を希望します。子どもからお年寄りまで、地域のみなさんにとって居場所でもあるので、週に何回か開所する、民間に運営を委託するなど、存続できるよう検討していただければと思います。南高麗行政センターよりは、施設も新しくバリアフリー機能も整っているのもったいないと思います。	・南高麗福祉センターについては、令和9年度に休館の方針を示しておりますが、今後の施設の在り方について話し合いを進めてまいります。
74	飯能地区・30代	子ども達がとても気に入っている場所です。子ども3人出産し、飯能を選んで仲間達と子育てしてきていますが、こども図書館など親子が求めている場所を閉鎖するということを行政にされてしまうと、飯能で子育てを一生懸命している気持ちを踏みにじられるようです。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
75	南高麗地区・40代	こども図書館の休館は見直してほしいです。子どもたちが小さな赤ちゃんの頃から、小学生になった今でも通っています。中央図書館とは違って、子どもが声を出しても大丈夫、自由に歩き回っても大丈夫、困っていると声もかけてくれる、という安心感もあります。週に何日か、ボランティアスタッフの募集、民間とのコラボなど、なにか継続できるようなアイデアを募るでも良いかもしれません。今の子どもたち、これから産まれてくる子どもたちのためにも、ぜひ見直してほしいです。どうぞよろしくお願いたします。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、閉館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

76	名栗地区：30代	子供達の憩いの場を大人が奪うのは認めません。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
77	南高麗地区・40代	<p>財政が逼迫しているのは分かりますが、大人の都合で子供たちの遊び場や子供たちに使う予算を削るのは、いかがなものかと思えます。</p> <p>公共の福祉なども含めて、何のための税金なのかを、もう少し俯瞰した視点で捉えてもらいたいです。</p> <p>市内を運転していて感じていましたが、あちこちで行われている unnecessary な道路工事などは、削減すべきだと思いますし、一部の人たちだけが潤うようなお金の流れは、これを機会に見直されるべきだと思います。</p> <p>税金は本来、公共の福祉のために使われていると思うからこそ、市民である私たちも、支払おうと思う気持ちが起こりますが、未来を担う子供たちの環境のためのお金を削減するのでは、何のための税金なのだろうかと思わざるを得ません。</p> <p>子供たちのための施設などを廃止や休止するような流れには、全く賛成出来ません。見直しを求めます。</p>	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
78	飯能地区・30代	<p>飯能市の子供図書館の閉鎖は絶対に絶対に反対です！！</p> <p>大きな図書館では子供は静かにしなきゃいけないって小さな子はなかなか連れて行きづらいけど、子供図書館は雰囲気がよく子供ウエルカムで連れていけました。子供の場所を奪わないでほしいです。</p>	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
79	南高麗地区・40代	<p>こども図書館の休館に反対します。</p> <p>小さい子供でものびのびと本を探し、本に触れ合える環境が無くなってしまふのはとても残念です。</p> <p>市立図書館も素晴らしいのですが、大人の利用者の方も多いのでどうしても子供の声や足音に気を配らなくてはなりません。</p> <p>子供も子を持つ親も気兼ねなく本を楽しめる場である本施設をぜひ残していただきたいと思えます。</p> <p>また、南高麗福祉センターの休館にも反対します。</p> <p>当施設では毎月、子供とその親を対象に複数団体が集いの場を提供しています。</p> <p>南高麗地域は市街地から離れており、徒歩で行ける子育て支援センターがありません。</p> <p>小さい子供を抱えていても気軽に参加できる貴重な場ですので、ぜひ継続して利用できるようご検討いただきたいと思います。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p> <p>・南高麗福祉センターについては、令和9年度に休館の方針を示しておりますが、今後の施設の在り方について話し合いを進めてまいります。</p>
80	南高麗地区・50代	<p>こども図書館の閉鎖について、3年前に飯能市に移住してきた身から異議を唱えたいと思えます。</p> <p>飯能市の魅力として豊かな自然の中に飯能図書館・こども図書館という読書環境が大きく感じられました。</p> <p>特に若い世代の移住者を引きつけるコンテンツとして、飯能河原に近いこども図書館は大きいと思えます。自然体験と読書体験による子どもの豊かな成長を期待するからです。</p> <p>子ども専用の図書館があること、木の町であることを思わせるログハウスづくりも大変好印象でした。</p> <p>また、飯能は本好きを魅了するポイントが沢山あると思えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯能図書館 ・こども図書館 ・飯能高校のユニークなすみっこ図書室 ・昔ながらの本屋さん ・丸広にある大きな丸善さん ・小学校を巡回するみどり号 ・あちこちにあるブックカフェ ・市中に新たにオープンするセレクト本屋さん（二軒ほど耳にしています） <p>など併せて、自然と読書の文化があるまちとして、観光資源化もできるかと思えます。</p> <p>さらに、昔からある絵本や児童文学は高齢者が再び読書を楽しむことにも活用できます。</p> <p>蔵書を高齢者施設での楽しみにも活かすのはどうでしょうか。</p> <p>財政事情から雑誌や新刊購入は当面厳しくても、いまある施設と蔵書を活かし、活動ボランティアを募るなど、運営の可能性は十分あると思えます。</p> <p>一度閉鎖した施設を再開することは大変労力のかかるものと思えます。</p> <p>ぜひ、継続運営をお願いします。</p>	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
81	南高麗地区・40代	毎年子どもたちが夏休みの読書感想文でお世話になっています。子どもの健やかな成長のために、こども図書館の休館は見直してほしいです。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
82	飯能地区・30代	こども図書館の閉鎖は子どもたちの学びの場を減らすことにつながり、読書習慣、将来の学力低下につながり、未来の飯能を担う子どもたちの将来の可能性を奪うことになる。目先の財政の数字でなく、長期的な利益に目を向けて抜本的な改革を求めます。	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
83	南高麗地区・40代	<p>子どもが小さな頃は、声を潜めさせるのに必死で通常の図書館に連れて行くのはとてもハードルが高いものでした。その点気軽に足を踏み入れられる子ども図書館の存在は、私達親子にとってはかけがえのないものでした。おかげで娘は読書が大好きになり、日々世界を広げ、6歳になった今では私の知らないようなことも教えてくれます。読書に触れる時のキラキラと真剣な子どものまなざし。ゲームやネット等が溢れる現代において、決して奪ってはならないものだと感じます。</p> <p>どうか、子ども達から本との出会いを奪わないで下さい。切に願って止みません。</p>	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。
84	南高麗地区・40代	<p>東京都から飯能市に移住してきました。</p> <p>移住政策で子どもたちを増やす目的だったのにも関わらず、子どもの場所を減らすのは違うと思えます。</p> <p>もっと減らすべきところはあるのに子供のものから削るのはどうでしょうか。</p> <p>未来がある子どもたちに投資するべきだと考えます。</p>	・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

85	南高麗地区・40代	<p>こども図書館の休館に反対します。子どもたちの健やかな成長のために、この案は見直してほしいと思います。本に触れ、安心して過ごせる場所は、子どもたちの未来にとって必要不可欠です。</p> <p>私は約5年前に農あるくらし制度を利用して移住してきました。飯能市の子育てパンフレット等にあるように、こども図書館をはじめとした、自然豊かな環境で子どもたちがのびのび暮らし、遊び、学べる施設があることが市の大きな魅力のひとつだと考えております。</p> <p>実際に他の市に在住の方からも、「飯能は子育てに最適な環境だね」と言われることが多くあります。飯能市が子育てを市の運営の重要な位置づけとし、財政面で困難な中でもこども図書館をはじめとしたさまざまな取り組みをしていることを受け、「市が自分と同じ方向性を見ている」という安心感のもと、子育てすることができていました。</p> <p>子どもへの投資は飯能市の未来への投資に他なりません。こども図書館の休館に強く反対します。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
86	南高麗地区・30代	<p>こども図書館の閉館は絶対に反対です。</p> <p>子供の創造旅客や学びの場を無くす決定は悪政と言わざるを得ません。</p> <p>飯能市外の方にこども図書館をご紹介しますと、こんな素敵なお店があったのかと皆さん感心されます。かく言う私も都内から農ある暮らしの制度を活用して引っ越してきた者で、こども図書館は、飯能市が誇るべき、また守っていくべき施設だと感じています。</p> <p>こどもこそが未来です。大人たちはそのことを忘れてはいけないと思います。財政難=人口の減少が原因です。人口が増える自治体はみな魅力的な子育て環境に力を入れています。これでは時代に逆行していると強く感じます。</p> <p>どうかプランの改正を何卒よろしくお願いいたします。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
87	南高麗地区・30代	<p>こども図書館をよく利用させてもらってます。小さい子連れでも安心して利用出来、上の子たちも大好きな場所がなくなってしまうのはとても残念です。どうにか続けられるようにして欲しいです。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
88	飯能地区・30代	<p>子どもたちが安心して本と出会い、心を育む場であるこども図書館の休館は、将来世代への影響を考えると看過できません。</p> <p>子どもに向けた施策が「節約」以外にどのような形で未来への投資として行われているのか、市長の考えが市民には見えていないのが現状です。</p> <p>子どもたちの成長を本気で支える視点から、休館の判断を改めて見直していただきたいと強く願います。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
89	南高麗地区・30代	<p>子どもたちには本に触れる楽しさを知ってほしいので、こども図書館の休館は見直していただきたいです。</p> <p>市立図書館は別であります、子供の本に特化している施設という点で、子供たちも利用しやすく、安心して過ごせる場所となるのではと思っています。</p> <p>子供たちの未来のためにも、ぜひ残していただきたいです。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
90	飯能地区・30代	<p>こども図書館継続決定とのこと、安心しました。未来の子どもたちのために、必要な場所だと思っています。これからも守り続けてください。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
91	南高麗地区・30代	<p>こども図書館は、子育てしてる保護者にとって子供にとっても大切な居場所です。</p> <p>土足禁止な室内が好きです。子供は、本を手にとってすぐしゃがみこんで読み始めます。手に抱えながら本を選べないので、そばの床に置いてしまいます。また、よちよち歩きの子は、すぐに床に手をついてしまいます。土足禁止のこども図書館だから、子供を連れて行けるのであって、これは土足の市立図書館では代替できません。</p> <p>また、来館者がほぼ子育て世帯に限られていることも、安心できます。多少子供が騒いだりパタパタ歩き回ったり、大声を出してしまっても、叱らずにすむことが嬉しいのです。</p> <p>市立図書館の広い空間、高い吹き抜けは、子供にとっては不安要素になり得ます。</p> <p>以上の3点の理由から、こども図書館は必要で代わりの利かない施設でありますので、継続を希望します。</p> <p>複数のこどもを育てていると、習い事などの用事や体調不良が色々あって、予定通りに行動できないことも多いです。できるだけ開館日数と時間帯も減らさずに、いつも開いてほしいと思います。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
92	飯能地区・30代	<p>いろんな子どもたちが安心して、のびのびとたくさんの本に出会える場所は不可欠だと考えます。曜日限定などでも良いのでぜひこの先も存続を願っています。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
93	南高麗地区・40代	<p>R8年度子ども図書館の存続のご決断をしていただきありがとうございます。財政難と施設の老朽化を考えると従来の形ではR9年度以降の存続は難しいと思いますが、子ども図書館の機能と役割はせめて次代に引き継いでいきたいものだと考えます。市民による市政への関心の低さや市からの情報開示の不十分さ、周知の努力の怠慢など反省はあると思いますが、今後は市民も知恵と力を出し、文字通り行政と市民とが一緒になって飯能市を作る努力をしていかねばと考えます。今後の子ども図書館存続に関しても然り。存続できるのであれば市民としても運営に携わりたいと考えます。</p> <p>子ども図書館がなぜ必要か。</p> <p>それは、公共の場ではまだ静かにしきれない幼い子を持つ家庭でも安心してたくさんの本に触れられる場だからです。少し走り回っても、声が出てしまってもお互い様と微笑ましく思える環境は、幼い子をもつ親としてはそれだけで息が楽にできる場だからです。施設が老朽化しているのであれば市立図書館にそういったエリアを区切って作ることも視野に入れてはと思います。子どもの声が出てしまっても、少し走ってしまったら、親子で読み聞かせを行なっても大丈夫なエリア。施設を分けることにも意味はあると考えますが、そちらはまた財政難を克服してから目指したい目標にしたい。それまで、「子ども図書館」という機能は消さず守りたい。個人的な話ですが、移住を決めた要素のひとつがこの飯能市立子ども図書館でした。飯能市が子どもと子育てを大切にしている象徴だと考えます。ぜひ次代に引き継がねばならない財産だと考えます。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p>
94	南高麗地区・40代	<p>賛成です。</p> <p>放課後の子ども達の居場所として、子どもだけで行けるのは一小の子ども限定で、その他は保護者の送迎が必要であり市立図書館で代替えが可能だと思います。</p> <p>限られた予算内でお金のやり繰りが必要なわけですから代替え出来るものは休館で良いと思います。</p> <p>その分の予算を市立小中学校の給食費無償化に充てて頂ければ、物価高騰の今、子育て世代への経済対策にとってもありがたいです。しかも個人に支給するより手間もコストもかからない。保護者の収入にもある程度配慮出来る。</p> <p>正直、利用するのは限られた子ども（山間地域の子どもは地理的に利用頻度が低い）だと思いますので、それよりも広く多くの子どもの為に市税を使って欲しいです。</p>	<p>・事務事業見直し検討シート（第4弾）において、こども図書館の施設の在り方につきましては、開館時間等を見直した上で継続します。なお、施設の在り方につきましては、引き続き検討を進めてまいります。</p> <p>・子育て支援につきましては、引き続き取り組んでまいります。</p>